

回覧 (令和3年3月)

布田南部自治会会長 河江 秀俊(☎486-1865)
hidekawae@gmail.com

庶務部部长 大塚 哲郎(☎090-8802-8712)
tetsu-ro@ja2.so-net.ne.jp

新年度にあたっての役員会・総会の日程

定例役員会 令和3年4月10日(土) 午後7時30分

(役員の方はご出席ください。)

R3年度総会 令和3年4月17日(土) 午後7時

(総会は自治会会員ならご参加できます。特に新役員・新区長の方は出席をお願いします。)

拡大役員会 令和3年5月8日(土) 午後7時30分

(引き継ぎをしますので新旧班長さんの出席をお願いします。)



新型コロナウイルス対策緊急事態宣言が出ている場合は自粛の可能性があります。その時は掲示板等でご連絡します。

また、開催時にも、コロナ禍を鑑み、体調のすぐれない方は自粛をお願いします。

【 今月の回覧物・掲示物 】

回覧物	春の火災予防運動他、聖火リレーサポーター募集、コロナに負けない地域活動、ちやいむ、みまもっと便り他、布田小だより	東京消防庁、調布市、社会福祉協議会、健全育成、地域包括支援センター、布田小
掲示物	こども食堂のお知らせ、猫にエサをあげている方へのお願い	自治会、市役所

【 2月の活動への参加状況等のご報告 】

2/5(土)	役員会	役員他 22名出席
	夜間パトロール	8名(2/5)、11名(2/15) 9名(3/3)参加
2/1(月)	白山宮清掃	1名参加
	2月の自治会館利用件数	42件

【 新型コロナ相談窓口 】

一般相談

発熱したときは

新型コロナコールセンター

東京都発熱相談センター

☎0570-550571

☎03-5320-4592

2月の調布市防災・安全情報メール(抜粋)

(2/22)

【調布消防署からのお知らせ】鳴りますか？住宅用火災警報器

設置から10年が経過すると「電子部品の劣化」や「電池切れ」などにより、火災を感知しなくなるおそれがありますので、住宅用火災警報器の取替えを推奨します。

【住宅用火災警報器により別の部屋にいた妻が火災に気付いた事例】

夫が2階寝室でたばこを吸いながら眠ってしまい布団に着火して出火した。1階にいた妻が、2階の住宅用火災警報器の鳴動音に気づき、夫の寝室へ行くと、室内に煙が充満していたため、洗面器に水を汲み布団にかけ初期消火をした。

住宅用火災警報器が有効に作動することで、被害の軽減につながります！

【設置場所】

居室(居間、リビング、部屋、寝室など)、階段、台所

【住宅用火災警報器の購入場所】

ホームセンターや家電量販店、小売店、インターネットなどで購入できますが、「検定マーク」が付いているか確認しましょう。

* 消防職員が、住宅用火災警報器を販売することは絶対にありません。

(2/26)

【調布消防署からのお知らせ】してますか？家具転対策！（家具類の転倒・落下・移動防止対策）

地震でけがをした原因を調べてみると、約3割～5割が、「家具類の転倒・落下・移動」によるものでした。家具類の転倒・落下・移動は、けがだけでなく避難のじゃまになったり、火災を引き起こす原因にもなります。

自分自身のため！ご家族のため！今日からできる対策を考えてみましょう。

【対策例】

- 1 家具が倒れないようにするために、「つっぱり棒」や、「L字金具」での固定
- 2 家具の扉が開いて食器等が落ちてけがをしないように「扉開放防止金具」の取付け
- 3 ガラスが割れて飛び散りを防ぐために「ガラス飛散防止フィルム」の貼付け
- 4 家電製品(テレビ、電子レンジなど)が移動してけがをしないように「耐震マット・耐震ジェル」の取付け

【家具転倒防止器具の購入場所】

ホームセンターや量販店、インターネットなどで購入できます。

つっぱり棒(ポール)、L字金具、扉開放防止器具、ガラス飛散防止フィルム、耐震マット・耐震ジェルなど

* 壁にキズをつけずに取り付けられる器具もあります。

(2/26)

【調布消防署からのお知らせ】3月1日(月)から7日(日)まで“春の火災予防運動”が実施されます。

この時期、空気が非常に乾燥し火災が起こりやすくなっています。もし、火災が発生した場合、その火災を拡大させないためには「初期消火」が重要です。

いざという時に消火器は使えますか!?

消火器の使い方をもう一度思い出してみましょう。

まず、火災を発見したら「火事だー!」と、大きな声で周りに知らせましょう。

そのあとは…

(1)消火器の安全ピンを抜かないで、燃えている物の近くまで運ぶ

(2)燃えている近くまで運んだら、「安全ピンを抜く」

(3)消火器の「ホースを火元に向ける」

(4)消火器の「レバーを強くにぎる」

この時に注意することは、消火器を放射すると、煙や粉末が充満して視界が悪くなることがあるので、逃げ道をしっかり確認することが大切です。

炎が天井に着くくらい大きさでは、消火器で消火はできません。消火せずに避難しましょう。その時には、ドアを開けたまま避難すると、新鮮な空気が入り、火災が大きくなってしまいう危険があるのでドアは閉めて避難しましょう。

防火・防災に関するお問い合わせは、調布消防署防災安全係までご連絡ください。

電話 042-486-0119